

2021 年 6 月 1 日

立命館大学体育会クラブの皆さんへ

立命館大学 学生部長
中西 純司

緊急事態宣言の再延長に伴う体育会クラブ活動のあり方について

はじめに

若い世代にも感染力の高い変異株が蔓延しつつあるなかにあっても、皆さんは日頃から、好きなスポーツの練習や試合をはじめ、日常生活の様々な場面において、こうした新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策を徹底していることと思います。

今、もしこの地球に宇宙人ジョーンズが調査にやってきて、人類がこうした大変危険なウイルス環境下でスポーツ（たとえば、サッカー）に興じている姿を目にしたらどのように思うでしょうか？ 恐らく、この惑星（地球）に住む生命体は、普段は手や腕を使わないで生活することなど考えられないはずなのに、サッカーという（手や腕を使わない）「面倒くさい」スポーツを、こんなにも大変な環境下で、なぜあのように楽しんでいるのか、と宇宙人ジョーンズは疑問（不思議）に思うのではないのでしょうか。

とはいえ、私たち人類（アスリート）は、スポーツという「文化装置」が、人間にとって実は最も苦しいと感じる「何もしない心身の退屈さ」を、「あつという間」の時間を過ごす（面倒くさいことに夢中になって楽しい）という「豊かな生活」に変えてくれることを常に体験（実感）しているからこそ、こんなに大変な状況下でもスポーツを楽しみたいのです。スポーツには、宇宙人ジョーンズには理解できないほどの本当に不思議な魅力があります。

今後の活動について

さて大学としては、皆さんの日頃からの自主的な感染防止対策の遵守と徹底を信頼し、この不思議な魅力をもったスポーツを楽しめるようにしたいのですが、政府は、5月28日（金）に大阪府と京都府を含む9都道府県の

緊急事態宣言を、6月20日（日）まで再延長することを決定しました。こうした状況を受け、本学では、6月9日（水）まで「BCPレベル3」を維持し、基本的な授業方針も「原則、Web授業」を継続することになりました。ただし、授業方針については、今後の感染状況等を見据えながら、学生・教職員・関係者の安全と安心を最優先に配慮しつつ、6月9日（水）に本学のBCPレベルの見直しが行われ、その引き下げ（レベル3から2）が可能と判断された場合には、6月14日（月）から対面授業も再開されることになります。

しかしながら、たとえ対面授業が6月14日（月）から再開された場合であっても、緊急事態宣言が発出されている状況に鑑み、**体育会クラブ活動は、6月20日（日）まで、原則、「通常練習」と「公式戦参加」のみに限定し、「合宿・遠征」および「練習試合・合同練習」（いずれも高校・大学等）などを一旦、停止することを継続します***。この間、新型コロナウイルスの新規感染者数は漸減傾向にありますが、重症者数や死亡者数などは高い水準となっており、まだまだ予断を許さない状況が続きます。皆さんには、引き続き、「安全で安心な体育会クラブ活動」の持続をめざして、「自分も感染しない、大切な人や仲間にも感染させない」という自己規律的な行動と警戒心を強めた行動を徹底するようお願いしたい。

最後に、新型コロナウイルス禍のなかで、何か不安や不明なことがあれば、いつでもスポーツ強化オフィスまでご連絡ください。

以上

*6月20日以降の方針については、あらためてお知らせします。